

上越市議会 各層との意見交換会 開催記録

上越医師会 × 厚生常任委員会



【日時】 令和2年11月16日(月)
19:00～20:20
【会場】 上越医師会館

上越医師会 × 厚生常任委員会

テーマ 「医師不足が今後の上越市の医療体制に与える影響について」

「今冬における新型コロナウイルス感染症に対する医療体制について」

	意見
1	急性期病院からそれ以外の病院へという機能的な役割をこなせており、機能分担と今ある人材を最大限いかしていくという方向性で進めていくのが地域医療のあり方であり、上越の今の方向性はよいと感じる。
2	病院に対して状況を聞き、医師不足への対策についてのアドバイスを行うなど支援してはどうか。
3	高齢者などの通院の交通手段確保について検討してほしい。特に山間部の人や町まで時間や経済的にストレスなくアクセスできる仕組みを作ることが課題である。日中独居の人が多い地域もあるので、通院の手段についても考えてほしい。
4	将来、上越市の人口が減る際に医師をどのように配置するかは今から考えておく必要がある。
5	センター病院での役割はかなり大きい。きちんとリハビリし、自立して生活ができるようにして自宅に戻れるようにするというこの機能が上越にあることが重要である。
6	認知症の方や精神障害をお持ちの方に対する医療のサポートの実施や窓口を作ってはどうか。
7	上越で開業する医師を増やすという観点でも、住み良い街・住みたくなるような魅力的な町づくりをしてほしい。また、開業費の補助があればPRできるのではないかな。
8	上越出身の人でも上越に帰るといふきっかけがなかったりする。そういった医師に上越へ来てもらうためには難しいかもしれないが、そういった人の情報を集め、声掛けしてはどうか。
9	センター病院の改築は、上越市出身の医療関係者が帰ってくるきっかけとして大きなチャンスである。病院のあり方などのビジョンをアピールしてはどうか。
10	若手の医師に来てもらうには、専門医がいるかどうかや、子どもの教育(進学の実績)が大事。どのような医師に来てもらいたいかによってアプローチが変わってくると思う。
11	特に物品の確保や患者への風評被害など、ソフト面に対する工夫をするなど、市からのバックアップをお願いしたい。
12	医療体制を変えることは時間がかかるので、市民がかからないようにする、かかっても人に広げないようにする工夫をすることで予防もできるし、クラスターの発生も減ると思う。市民への周知が現状一番早く実施できる対策であると思う。
13	新型コロナウイルス感染症について、患者も医療関係者も風評被害がないよう守る必要がある。

14	<p>すでに取り組んでいると思うが、普段からの健康について、病気にならないための予防などにもっと力を入れ、健康的な市を作ることで市の魅力にもなる。もっと健康意識を高めるなど市として注力してほしい。</p>
15	<p>様々な政策を実施するためにも税収を増やす必要がある。そういった意味でふるさと納税に市の農産物を使って外部にアピールしてほしい。税収という側面だけでなく、市にいいものがあるというアピールとしても必要と感じる。</p>
16	<p>人口減少問題が市として一番大事であるので、今後そういった社会でどうしていくかどうかについて考える必要がある。</p>